

(様式 2)

「令和 3 年 4 月のおりひめバス見直しに向けた運行内容の検討結果」
に対する意見提出手続の結果

- 1 意見の募集期間 令和 2 年 8 月 2 8 日 (金) ~ 9 月 2 8 日 (月)
- 2 意見の提出者数 1 1 人
(直接 2 人、郵送 3 人、ファクシミリ 1 人、電子メール 5 人)
- 3 意見の件数 2 5 件
- 4 担当部課 共創企画部 広域連携推進室 広域連携推進担当
電話 0277 - 46 - 1111 (内線 387)
ファクシミリ 0277 - 43 - 1001
電子メール koiki@city.kiryu.lg.jp

5 提出された意見の要旨と考慮の結果

(1) 運賃についての意見

番号	意見の要旨	考慮の結果 (意見に対する市の考え方)
1	市内障害者の無料継続を希望 運賃について障害者の運賃は無料 (現行運賃の通り) を継続していただきたい。そうすることにより障害者の地域での活動、社会参加を促進することにつながると思います。	今回、運賃は現行のままとし、見直しを行わないこととします。
2	高齢者定期券料金の値上げ幅の縮小希望 70 歳以上の定期券値上げ、バス会社のご事情ももちろん理解した上で、もう少し値上げ幅を小さくしていただくわけにはいかないでしょうか。年金生活者にとって倍増はなかなかつらいものがあります。700 円 800 円あたりもご一考の程よろしくお願いします。	今回、運賃は現行のままとし、見直しを行わないこととします。
3	高齢者定期券料金の維持要請 運賃改定案の 1 か月定期券のうち、70 歳以上現行 500 円を 1000 円にする。このことについて、生活弱者に対する運賃設定に配慮が払われていることは理解できます。その上	今回、運賃は現行のままとし、見直しを行わないこととします。

	<p>で、現行の定期券（高齢者パスポート）70歳以上500円を維持して頂きたい。特に経済的弱者対象には強く維持することを望みます。諸租税軽減免除対象者等は当局担当課にて掌握されているところでしょうから、このような方々の定期券必要希望者には現行500円を維持することを強く要請いたします。</p>	
4	<p>市内小学生・障害者の無料維持、高齢者定期券料金の60歳以上への拡大を提案</p> <p>小学生・障害者の運賃は、今まで通り無料で。60歳代の定期券、70歳以上と同じ1000円で。</p> <p>利用促進に繋がると思う。</p>	<p>今回、運賃は現行のままとし、見直しを行わないこととします。</p>
5	<p>障害者割引における手帳の写しの提示も容認して欲しい</p> <p>ショウガイ者テチョウをもっており、コピー物をもって同バスをりようしている</p> <p>トクベツパスを作るも良いがテチョウコピーとへいようしてほしい</p>	<p>手帳の写しによる有効性について、運行事業者と協議し対応を検討します。</p>
6	<p>一日券、定期券の宣伝強化を要請</p> <p>一日フリー乗車券、パスポート券利用を強く宣伝する必要がある。</p> <p>川内相川橋線、相生線、梅田線は、中間にそれぞれ相老駅、ヤオコー相生店、旧女子高前、JR桐生駅のハブ停留所を持ち、乗継を強いられる路線設計になっている。従って、直通ダイヤで利用できる場合以外は、割高感につながる。将来は桐生駅を起点として、ゾーン運賃制や一定時間内同一運賃制の導入も視野に入れるべきである。今回は一日フリー切符やパスポート券の購入を強く宣伝すべきだろう。</p>	<p>1日に3回超の乗降を予定している場合は、1日フリー乗車券や敬老パスポート券の購入が便利であるので、その情報について、時刻表や車内などで積極的に案内していきます。</p>

(2) 路線についての意見

番号	意見の要旨	考慮の結果（意見に対する市の考え方）
1	<p>利用の多い施設への運行確保を提案</p> <p>川内線みやま園の近くを通るコースをりようしている友人がいる）をヒシ線 じたくのちいきを通るから）</p> <p>ウメダ線ふるさとセンター線をとおるから）ハイシしないしてほしい フクシセンターをりようする方が多いから</p> <p>ジンジャ寺などが多くりよう者方々がべんりでつかいつづけたい人がいると思う</p>	<p>今回の見直し内容では、ご指摘のバス停の廃止は検討していません。</p>
2	<p>足仲団地・二本松団地（相生線循環系統）の予約制おりひめ（予約制乗合タクシー）での対応を提案</p> <p>今回の路線設計は、厚生病院・東邦病院など大病院へのアクセスが図られ、おおむね好感を持たれている。しかし、曜日別路線の導入など、利用者からわかりにくい仕掛けが導入されているので、路線番号や停留所の表示など工夫が必要である。以下の路線については、生活交通の観点から大きな課題が残ると思われることから、以下の改善を要望する。</p> <p>相生循環線</p> <p>① 相生循環線（さくらモール循環） 相老駅入り口での打ち切りはおかしい。相老駅着発とすべき</p> <p>② 足仲、二本松団地からの利用者は、帰路の便がない。足仲団地は、基幹系の一部迂回で対応して循環線から外すか、予約制おりひめ路線としてはどうか。</p> <p>③ 相生地区は広大なので、そもそも1台でカバーするのは無理である。</p>	<p>①の空白は記載漏れだったため、修正します。</p> <p>②③については、ご指摘のとおり、左回りの一方運行であるため、不便を来すこともあると思われます。</p> <p>このため、環状線の右回り（復路）を予約制おりひめ（予約制乗合タクシー）の運行で補完することとします。</p>

	<p>バス車両の使用は基幹系として、循環線系統は、最初から予約制おりひめとしてはどうか。</p>	
3	<p>本町5丁目交差点～錦町交差点間の本数減少対策として、新川公園前経路の一部を本町経路とする提案</p> <p>本町通りの5丁目以南の利便性を考えると、本町6丁目、錦町を通過するダイヤが極端に少ないので境野線は本町経路としてはどうか。新川公園利用者は少ないので他路線も含め、現在の末広町右折をやめて本町5丁目より右折する路線としてはどうか。</p>	<p>境野線案において、厚生病院、市役所を経由した後、錦町交差点に出て、現行の境野線同様、本町通りを経由して桐生駅へ向かうルートに修正します。</p>
4	<p>中央幹線群大系統の一部が上菱団地に乗り入れる運行を希望</p> <p>旧女子高～新桐生駅の便、せめて午前中だけでも上菱団地発でお願いできないでしょうか。厚生病院通院、あるいは新桐生駅を利用する高齢者にとっては、女子高までの徒歩はかなり負担となります。</p>	<p>群大系統は厚生病院を経由する時間を確保するため、また、幹線としての拠点間の移動が重要としているため、上菱団地への運行は梅田線で補完することとしました。</p> <p>今回の見直しで、上菱団地の運行時間帯が朝から夜まで幅広く利用できるなど、現行に比べてメリットもあるので、旧女子高前以北の住民と同様に、桐生駅で中央幹線への乗換による移動をお願いします。</p>
5	<p>川内線支線名久木系統の吹上まで延伸を提案</p> <p>相老駅方面が新設されたことは大いに喜ばしい。</p> <p>支線系統に吹上がルートに入っていないのはなぜか。名久木発着よりも吹上を発着にした方が利用が見込めると思う。名久木地域は世帯数57世帯だが、吹上方面は少なくとも300世帯以上。</p> <p>時刻表から見ても、名久木経由吹上発着にしても、時間は5分長くなる程度。観光需要のある宝徳寺や白滝神社もあるので、吹上に回った方が良い効果が得られる。</p>	<p>運転士の調整時間、休憩時間等を考慮しながら、利用者が多く見込まれる吹上まで延伸することとしました。</p>

6	<p>市内高校生通学用途の運行維持確保を提案</p> <p>川内線幹線上り1便について</p> <p>上り1便を元宿経由にすれば桐生商業高校や桐生高校の近くを通るので両校の生徒の乗車が増える可能性があります。</p> <p>何かの間違いかと思いますが、笹久保、名久木に時刻がなく、笹久保に時刻が載っています。</p>	<p>川内線は現状、元宿地区の利用は少なく、川内線幹線系統の利便性を考慮して桐生駅へ直通とします。</p> <p>高校生の通学は、鉄道利用者と同様、桐生駅から徒歩または自転車での移動をお願いします。</p> <p>笹久保の時刻は誤記により修正します。</p>
7	<p>境野線の厚生病院乗り入れ希望</p> <p>9月20日の日刊きりゅうで、おりひめバスの見直し案コメント募集の記事を見て意見を書きました。</p> <p>私は車の免許はありません。主人は83才になりますが、まだ運転しております。息子達に運転をやめるよう強く言われておりますが止めればどこへも行けなくなりタクシーはお金がかかるし困っております。</p> <p>おりひめバスも境野-厚生病院まで直通がなく、桐生駅で乗り換えです。帰りも同様です。以前時刻表をもらいに境野公民館に行った時の事、厚生病院に行くのですが直通がなくて困っている事をお話し致しました。その時公民館の人が「境野-厚生病院直通が出るかも。そのような案が出ていますよ」と言われました。その後何もないのできっと立ち消えになったのでしょうか。</p>	<p>見直し案では、境野線はすべての便が厚生病院に乗り入れる運行となっています。</p>

(3) 時刻・本数等ダイヤについての意見

番号	意見の要旨	考慮の結果（意見に対する市の考え方）
1	<p>日曜運休の廃止を提案</p> <p>日曜日の運行について</p> <p>日曜日の川内線には宝徳寺、崇禅寺への参拝者や山登りのお客様が多</p>	<p>日曜日の運行時間を確保して、「月水金」の運行から「月水金日」の運行へ変更します。</p>

	<p>数乗車しますし、住民の方も普段と変わらず乗車します。ですので、日曜日運休の川内線支線のバスを日曜日だけ川内幹線の便数を増やす方向へ振り分けられれば良いと思います。</p> <p>菱線も、平日と同じ便数は無理としても 6~7 便くらいあってもいいと思います。</p>	
2	<p>東武鉄道との乗り継ぎ設定改良希望</p> <p>中央幹線の運行時刻について東武新桐生駅発着のバスが、東武鉄道特急りょうもう号の新桐生駅での上り発車時刻と下り到着時刻にうまく接続するような時刻設定にしていきたい。そうすることによりバスを利用する乗客の増加が見込めると思います。</p>	<p>すべての運行を、乗り継ぎにちょうどよい時間で運行することは困難ですが、可能な限り乗り継ぎを考慮したバランスの良い運行を目指しており、引き続き調整可能な部分については対応していきます。</p>
3	<p>市内高校生通学用途の運行維持確保を提案</p> <p>朝の通学時間帯の新桐生駅発の便について</p> <p>桐生女子高校が桐生高校と統合になっても新桐生駅からのバスの利用者は自転車通学などで多少の減少はあっても極端な減少はないと思います。特に雨天時には乗り切れない可能性があります。</p> <p>朝の通学時間帯の新桐生駅発、現状は中型車が 4 便。改正案では群大系統 1 便、病院系統 2 便の計 3 便となっています。現状から 1 便減りバスも大きさが変われば最大定員が減るので輸送効率が下がります。ぜひとも時刻の見直しをしていただいて便数は現状を維持すべきだと思います。</p>	<p>現行では、桐生高校生徒のバス通学はほとんど見られないことから、新桐生駅から桐女に通学している生徒が、(新)桐生高校に通学する場合でも、そのままバス通学に移行するとは考えにくく、必ずしも現行の便数を維持する必要はないものと考えます。</p> <p>新桐生駅から(新)桐生高校及び桐生工業高校方面へ通学できる朝の便については、鉄道との乗継を考慮した時刻に修正します。</p>

	<p>新桐生駅発の群大系統は朝の通学時間帯の便だけでも新川公園前か巴町を通ればなお良いと思います。</p>	
4	<p>川内線幹線において、川内小学校から自然観察の森方面への出発時刻を16:30頃に修正を希望</p> <p>川内小学校では、今年度二学期から、川内1,2丁目の奥に住む児童が、利用許可を経て通学におりひめバスを利用してよいことになりました。長女はその利用者で、自然観察の森方面へ行く16時台のバスに乗れてとても助かっています。今後も次女、三女とあと10年間はお世話になる川内幹線路線について伺います。</p> <p>検討結果によると、上り線16:00川内小学校発とありますが、あと15～30分遅らせてほしいです。なぜなら、小学校の下校は六時間の場合16時で、校舎からバス停まで距離があり、間に合わないからです。川北方面のバス通学の児童はバスが待ってくれたり、学校側で考慮しているようです。現在は16:29川内小学校発で日直や係の仕事をしてトイレを済ませて間に合うし、調度よいとのこと。来年度は高学年になり、委員会やクラブ、各種行事の準備や片付けもあり16時には到底間に合わないとのこと。</p> <p>16時以降の暗い時間帯に、一人で山奥の道を動物と遭遇する危険を回避できるバスは本当にありがたいです。</p> <p>また、バスの時刻表によると、同上り線で吹上15:35発とありますが、下り線15:37吹上着とあり、1台で廻しているならば、発着時刻を今</p>	<p>下校時のスクールバスは、名久木・吹上方面に運行しているため、おりひめバスの利用はないものと考え、自然観察の森方面を利用しやすい運行時間に修正します。</p>

	<p>後再検討する余地があると思いました。要項にもある通り、まだ完全でないことは承知です。再検討の際は、各学校にも確認、連携していただくとありがたいです。</p> <p>なお現在は、4校時下校、5校時下校の時間帯にも調度よいバスがあり、バス通学を視野に入れた時刻表かと思ったくらいです。5校時は乗り継ぎあり。</p> <p>いずれの時間帯にしても、何か意図や都合があつて、現行の時間になった経緯があるかもしれません。</p> <p>また、高齢者や障害者以外の利用が視野に入っているのか疑問を感じます。せっかく見直しするなら、コンパクトにしながらも観光客や子育て世帯の行動に合うかなど、未来に向けた視点も入れてほしいと思います。未就学児や小さな子どもは、明るい時間に帰ってきます。夕方や夜だけが帰宅時間ではありません。原点とはどの時点のことですか？現状のことも考えていただけたらと思います。</p> <p>以上よろしく申し上げます。</p>	
5	<p>川内＝桐生駅間の本数が減った経緯</p> <p>桐生駅北口への便が、現行12本から6本に減ったが、利用者の利用時間、訪問先（買い物、医者など）を調査しての変更なのか</p>	<p>運行内容の検討を開始する前に、自治会を通じて地域におけるおりひめバスに対する意見を集約した結果から、川内地域から相生地域方面への路線を新設したものです。</p> <p>限られた運行資源の中、可能な限り要望を実現するため、地域全体の利便を考慮して設定しました。</p>
6	<p>足仲団地（相生線循環系統）の本数確保を希望</p> <p>私は、1947年生まれの72歳です。後2年で、後期高齢者に成り</p>	<p>環状線の右回り（復路）を、予約制おりひめ（予約制乗合タクシー）の運行で補完することとします。</p>

	<p>車の運転も何時まで、運転出来るか心配です。</p> <p>今後運転が出来なくなると、おりひめバスを使う様になると思っています。</p> <p>見直し案ですと、足仲団地には、運行本数が午前午後で2回ずつしか来ません。これでは不便ですので、運行本数を増やして下さい。宜しくお願いします</p>	
7	<p>乗り継ぎ設定の改良を要請</p> <p>(1) 設計コンセプトにもとづくダイヤの設定が必要</p> <p>川内相川橋線は、相老駅並びにヤオコー相生店がハブ停留所となることによる鉄道・基幹系統への接続が重要である。しかし、その位置づけが不明確であり、接続がとられていない。川内から、東武鉄道の利用を目的に設定するのであるから、相老駅での鉄道着発時刻をもとにダイヤを設計すべきではないか。</p> <p>(2) ハブ停留所での接続</p> <p>相生線はヤオコー相生店での基幹路線との接続が重要であるが、接続がとられていないので、市中心部へ乗り込めないのは、不親切である。循環系をやめる、またはデマンドとして、幹線系に集中すべきではないか。</p> <p>(3) 提案ダイヤは、続行となる重複がみられ運用に無駄があり、ダイヤの等時制が考慮されているか疑問である。</p>	<p>清桜高校への朝夕の通学を考慮し、相老駅との乗継を配慮したダイヤ設定としていますが、見直し後の状況を見ながら、ハブ停留所を含めてさらにバランスの良い運行を目指したダイヤの調整をしていきます。</p> <p>また、川内線支線における相生地域の運行時間がすべての曜日で揃うように修正します。</p>
8	<p>運行本数の偏りによる需給の不均衡を危惧</p> <p>運行本数を増やしても利用度があるのか心配</p>	<p>コンパクトシティの考え方に基づいての増便です。</p> <p>すなわち、定期的な運行本数を確保することで、中心拠点（桐生駅周辺）と地域拠点（新桐生駅周辺）を結ぶ「基幹的交通軸」</p>

	<p>としての利便性を高めるとともに、鉄道とのスムーズな乗り継ぎを図ることが主な目的です。</p> <p>新桐生駅の駅前広場整備、バリアフリー化による市内外からの拠点駅としての活性化とともに、中心市街地へのアクセスの向上を図っています。</p> <p>また、運行本数を増やすことで、他路線からの乗継もしやすくなり、経路を利用者の多い施設と結ぶことで、中心市街地の活性化を目指しています。</p>
--	---

(4) その他についての意見

番号	意見の要旨	考慮の結果（意見に対する市の考え方）
1	<p>一覧時刻表の作成を提案</p> <p>基幹線を中心に同一路線を走るすべてのダイヤを一覧できる時刻表の制作が必要である。梅田線・基幹線を主軸として、ハブ停留所における接続路線を掲載した時刻表を路線毎時刻表と合わせて制作する必要がある。</p>	<p>その路線がどの路線と乗り継ぎになっているかがわかる時刻表はとても重要であると認識しているので、分かりやすい時刻表の作成と、ウェブ上の時刻表（乗り継ぎ案内）へのアクセス性の向上に努めます。</p>
2	<p>フリー降車の廃止を提案</p> <p>フリー降車は廃止を求めます。</p> <p>バスがバス停以外で客を降車させるのは、他の交通を考えても危険だと思います。</p> <p>また、フリー降車のない地区からすると不公平感が強いと思います。</p>	<p>フリー降車は利便性が高く、未実施地区との不公平感とのご指摘も理解できます。安全面を考慮するとこれ以上のエリア拡大は困難ですが、利用者の評判は良く、安全に十分注意して継続したいと考えています。</p>
3	<p>フルデマンド運行の導入希望 （新里・黒保根で運行している乗降場所を固定しない予約に応じた運行）</p> <p>主人は足腰が悪く要支援2です。まだ支援は受けておりませんが主人はバスには乗ったことはありませんが家からバス停までは遠いです。境野公民館前で乗ります。主人はバス</p>	<p>バス停までの移動が困難な方にとって、乗降場所が自由に設定できるフルデマンドの運行は有効ですが、旧桐生市内での導入はタクシーとの競合も考慮しなくてはならず、運行エリアも非常に限定的なものとしなければならぬため、慎重を要します。</p> <p>おりひめバスですべての方の移動はカバーできないため、既存の福祉有償運送などの福祉交通のご利用をお願いします。</p>

	<p>停までは歩けないです。私は今の所歩けます。出来れば予約制乗合タクシーを利用できればと思います。厚生病院でときどき見かけますが、みどり市のバスを見ます。どのような仕組みかわかりませんが桐生市も何か考えてください。</p> <p>タクシーで厚生病院まで行くと往復で3,000円以上かかります。年金暮らしの者には大変な事です。今月は7回利用しました。何とか便利にしてください。</p> <p>乗合タクシーと厚生病院直通お願い致します。</p>	
3	<p>東邦病院乗り入れ導入、厚生病院乗り入れ増便への感謝</p> <p>いつも地域住民の利便のために心を砕いていただきありがとうございます。</p> <p>今回来年度のバス時刻表案を見せてもらい、桐生女子高がなくなるにも関わらずバスの本数や時刻など却って便利になる点も多いこと、感謝しております。また、東邦病院発着便ができたこと、厚生病院経由が増えたことも高齢化が進む上菱団地住人としてはありがたく思っております。</p>	<p>地域全体の利便を把握する中で、引き続き改善に努めます。</p>